



平成26年8月28日

各 位

会社名 九州電力株式会社
 代表者名 代表取締役社長 瓜生 道明
 (コード番号 9508 東証第一部・福証)
 問合せ先 業務本部決算グループ長 田中 正勝
 (TEL 092-761-3031)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年4月30日に公表した平成27年3月期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	940,000	-	-	-	-
今回修正予想(B)	930,000	25,000	35,000	40,000	84.57
増減額(B-A)	10,000	-	-	-	-
増減率(%)	1.1	-	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	868,218	58,319	75,612	35,709	75.51

平成27年3月期第2四半期(累計) 個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	890,000	-	-	-	-
今回修正予想(B)	880,000	30,000	40,000	40,000	84.53
増減額(B-A)	10,000	-	-	-	-
増減率(%)	1.1	-	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	818,509	66,756	74,176	28,923	61.12

平成27年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,895,000	-	-	-	-
今回修正予想(B)	1,905,000	-	-	-	-
増減額(B-A)	10,000	-	-	-	-
増減率(%)	0.5	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	1,791,152	95,821	131,449	96,096	203.19

平成27年3月期通期 個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,785,000	-	-	-	-
今回修正予想 (B)	1,795,000	-	-	-	-
増減額 (B-A)	10,000	-	-	-	-
増減率 (%)	0.6	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	1,682,994	112,237	137,267	90,939	192.17

修正の理由及び連結業績予想に関する定性的情報

平成27年3月期第2四半期(累計)の業績予想については、利益を未定としておりましたが、最近の需給動向等を踏まえ、原子力発電所の上半期中の停止を前提に予想値を算出しましたので、公表いたします。

売上高は、電気事業において、販売電力量の減少はありますが、前年度の期中に実施しました電気料金の値上げや燃料費調整の影響による料金単価の上昇などにより、前年同四半期を上回り、9,300億円程度となる見通しです。経常損益は、電気事業において、再生可能エネルギー電源からの購入電力料の増加などはあるものの、売上高の増加により、前年同四半期に比べ赤字幅が縮小し、350億円程度の損失となる見通しです。また、四半期純損益は、資産の売却などの特別利益の減少により前年同四半期に比べ赤字幅が拡大し、400億円程度の損失となる見通しです。

なお、平成27年3月期通期の業績予想については、売上高は、電気事業において、販売電力量の減少はありますが、再エネ特措法交付金の増加などにより、前回公表値を上回り、1兆9,050億円程度となる見通しです。

利益については、原子力発電所の再稼働に関する見通しが不透明な状況であり、下半期の燃料費などの費用を合理的に算定できないため、未定としております。

今後、業績予想が可能となった時点で、速やかにお知らせします。

(参考) 主要諸元表

	第2四半期累計期間		通期	
	今回公表	前回公表	今回公表	前回公表
販売電力量	404億kWh	417億kWh	824億kWh	837億kWh
原油CIF価格	110\$/b	110\$/b	110\$/b	110\$/b
為替レート	102円/\$	105円/\$	103円/\$	105円/\$
原子力設備利用率	0%			

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上